

平成 17 年度秋冬期の輸送対策について

平成 17 年 9 月 14 日

今年度の秋冬期は、例年通り需要のピークに対応した万全の輸送体制で取組み、モーダルシフトの「担い手」としてお客様の旺盛な需要に全面的にお応えいたします。期間を通じてお客様に安心して鉄道をご利用いただけるよう、臨時列車の運転及び曜日運休列車の復活運転等、輸送力を増強するとともに、8月より稼動した IT - FRENS & TRACE システムにより輸送力の有効活用を図ってまいります。

また、自然災害等による輸送障害が発生した場合には、異常時連絡体制、及び代替輸送方法について利用運送事業者と連携して取り組んでまいります。

1. 臨時列車運転による輸送力増強

10月から関東～北海道間、北海道～関西間、関東～関西間に臨時列車を運転いたします。さらに輸送力増強が必要となる区間については、その都度必要に応じて臨時列車を運転するとともに、日曜日や祝日等に運休している列車の復活運転を行い、お客様のニーズにお応えしていきます。

また、上記臨時列車運転も含め、今秋冬期に向けてコンテナ貨車 100両を新規増備しました。

2. コンテナの新規投入

従前より今秋冬期を目指して準備してきました新製コンテナを3,000個投入し、品質の向上を図るとともに、ピーク需要に対応いたします。